

開催協議会名	令和5年第3回出雲警察署協議会		
開催日時	令和5年9月19日（火）午後2時から午後4時まで		
出席者	協議会委員	11人（竹内会長、石倉副会長、山西副会長、蒲生委員、曾田委員、藤原委員、安田委員、原委員、来間委員、名原委員、飯塚委員）	
	警察署	8人（署長、副署長、総務課長、生活安全課長、刑事第二課長、交通総務課長、警備課長、生活安全課指導官）	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	1 第2回警察署協議会諮問事項答申等 2 業務説明 (1) 少年補導職員の活動状況 (2) 経済安全保障に係るアウトリーチ活動 3 高齢者の交通事故防止対策
		説明概要	関係課長等が諮問事項について説明した。
		答申(発言等)	1 第2回警察署協議会諮問事項答申等 ○【委員発言】 コンビニ店のレジで電子マネーを購入した際にチェックカードで特殊詐欺被害のおそれがあると判断した場合の対応について教えていただきたい。 ○【警察署回答】 警察への通報をお願いしている。まずは被害を防止することを優先していただきたい。 2 業務説明 (1) 少年補導職員の活動状況 ○【委員発言】 子供を取り巻く環境は厳しくなっているので、少年補導職員の仕事は重要だと思う。頑張っていたきたい。 県警全体で少年補導職員が22人というのは少ないと思う。 ○【委員発言】

児童虐待の基準を教えてください。

○【警察署回答】

児童虐待の認定は児童相談所が行っているため、警察は虐待のおそれがあると認知した時点で児童相談所へ通告している。

ただし、警察も調査を行い、見逃されることがないように心がけている。

(2) 経済安全保障に係るアウトリーチ活動

○【委員発言】

漏えい対策を警察が行っていると知らなかった。いつ頃から行っているのか。

○【警察署回答】

2～3年前から行っているが、近年は特に力を入れている。本活動は技術情報の国外への流出を防止するため企業へ助言を行っている。

3 高齢者の交通事故防止対策

○【委員発言】

交通安全講習にアドバイザーが来てくれているので喜んでいる。

高齢者の中には農作業の帰りに交通事故に遭う者もいるのでJA（農協）と協力してはどうか。



また、運転中の高齢者に対して運転のサポートや助言をする車が開発されれば良いと思う。

○【警察署回答】

JA（農協）との連携については検討したい。車の性能に関しては国土交通省の対応が必要であるため、機会があれば意見として提出したい。

○【委員発言】

戸別訪問を行った際における「頻回事故者（70歳以上で1年に2回以上物件交通事故を起こした者）」の反応や同人らにも運転免許証の返納を求めているのか教えてい

			<p>ただきたい。</p> <p>○【警察署回答】 ほとんどの方が運転継続の意思を持っている。面接状況に応じて相談窓口を教示したり講習への参加を勧奨するが、明らかに運転に支障を及ぼすようであれば、家族等と協力して免許の返納を働きかけている。</p> <p>○【委員発言】 高齢者は身体機能が低下していることを認識し、交通量が多い時間帯や夜間は走らないなど気をつけなければならない。</p> <p>○【警察署回答】 身体機能を認識することは重要である。</p> <p>○【委員発言】 高齢者は、記憶力も低下しているので講習等で教養を受けても忘れてしまう。運転前に気づくよう玄関に交通安全を呼びかける「交通安全シール」を作り貼っておけば、日頃から事故防止を自覚するのではないか。</p> <p>○【警察署回答】 良い意見をいただいたことに感謝する。引き続き、運転者へ交通事故防止を働きかけていきたい。</p>
	委員からの意見・提言	なし。	
そ の 他	ご長寿安全号の体験・見学を行った。		
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【会長挨拶】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【協議状況】</p> </div> </div>		



【体験・見学状況】